

知財経営のための財務（オンラインセミナー）

～ビジネスを理解し、課題を解決する知的財産の専門家を目指して～

実施日程	第1回：1月21日（金）18：30～21：45 第2回：2月4日（金）18：30～21：45 第3回：2月18日（金）18：30～21：45 ※本セミナーは Zoom での実施となります。
受講料	30,000円（税込・テキスト代込）
対象者	<ul style="list-style-type: none">● 知財経営コンサルタントを目指す方● クライアントとのコミュニケーション力を高めたい方 ⇒クライアントのニーズを聞き出す力を高めます ⇒クライアントのニーズに沿った知財戦略を構築する力を高めます ⇒クライアントを動かす提案力を高めます● 中小企業支援を目指す方 ⇒顧客に対する理解力・提案力を高めます● 企業にお勤めの方 ⇒社内関係者に対する理解力・提言力を高めます
概要 ねらい	<p>本講座は、知的財産の専門家としておさえておくべき財務の基礎が学べる財務講座です。あなたが知的財産の専門家として、知財に関する知識やスキルを武器に企画・提案、コンサルティング、経営支援等を行うのならば、財務への精通が不可欠であることは言うまでもありません。企業の経営課題や問題意識は財務諸表が発するシグナルやメッセージが起点となることが多く、あなたが手掛ける知財関連プロジェクトの遂行プロセスは各種財務指標によってチェックされ、その最終的な目標も一般的には何らかの財務数値で設定されるからです。</p> <p>これら財務の重要性を既に理解し、これまで研修や書籍など様々な形で財務の学習に取り組んでこられた方についても、ぜひ追加で学んでいただきたい講座です。</p> <p>≪特徴1≫ ビジネススクールにおける財務の定番科目とも言える「アカウンティング」と「ファイナンス」に加えて、学びたくても学ぶ機会が案外少なく、法律や制度が毎年のように変わってしまうため最新の動きが追いつかない「税務」や「資金調達手法」についても学ぶことができます。</p> <p>≪特徴2≫ アカウンティング、ファイナンス、税務、資金調達手法…と水平展開した知識やスキルを垂直展開させ、それぞれが知的財産とどうか関わってくるのかという、実践的な応用力を養うことができます。「知財の会計」「知財の税務」「知財への投資」「知財による資金調達」などへの土地勘を深めることができ、企業の実像を把握する能力を高めることができます。</p> <p>非常に幅広く煩雑な内容を9時間で習得しようという欲張りな財務講座ですが、その講義の楽しさ・面白さ、「複雑な事象の要点をざっくり掴ませる」ことで定評のある講師が皆さまをサポートいたします。</p>
到達目標	財務の知識をベースに、また財務の様々な面に目配りを施しながら、企業の経営層と、知的財産関連のディスカッションができることを共通の到達目標とします。



担当 講師

寺石 雅英（てらいし まさひで）

一橋大学商学部卒業、一橋大学大学院商学研究科博士後期課程修了。名古屋商科大学商学部講師、助教授、群馬大学社会情報学部教授等を経て、2011 年より大妻女子大学キャリア教育センター教授。群馬大学名誉教授。この間、郵政研究所、日本資産流動化研究所、建設経済研究所、道路経済研究所等の客員研究官や研究委員、国際ベンチャー企業協議会監事、実践経営学会理事などを歴任。2001 年には、国立大学教官として日本初の JASDAQ 上場企業の社外監査役に就任して注目を集める(株エスイー)。さらに、カラオケ、フィットネス、温浴施設等の総合余暇サービスを提供する東証一部上場企業・株式会社コシダカホールディングスの社外取締役も務める。現在は、独特のプライシングテクノロジーを武器として、全国のサービス関連企業のコンサルティングを数多く手がける。

専門は経営学、ファイナンス論。著書は、『現代経営学』（同文館出版）、『ベンチャー創造のダイナミクス』（文真堂）、『ザ・統計学』（ファズボックス）、『創造への感知力』（ファズボックス）、『金融工学のエッセンス』（ファズボックス）など多数。

内容 (予定)

第 1 回 財務諸表分析

(1) イントロダクション

- ・本講座の目的と進め方

(2) 財務諸表を理解する

- ・貸借対照表の基本構造
- ・損益計算書の基本構造
- ・企業 X は何か？【ケーススタディ】

(3) 財務諸表からメッセージを引き出す

- ・読めるようになるために必要なスキル
- ・財務指標の活用方法

(4) 知的財産の会計処理

- ・知的財産の計上方法
- ・どこに影響を与えるのか？【演習問題】

第 2 回 利益構造のデザインとタックスマネジメント

(1) 利益構造をデザインする

- ・CVP 分析の基礎
- ・数量か価格か？【演習問題】

(2) 知的財産と利益構造

- ・利益構造を改善するための知財戦略

(3) 中小企業の税務

- ・税務の基礎知識
- ・中小企業のタックスマネジメント

(4) 知的財産と税務

- ・税務に影響を与える典型的事例【ケーススタディ】

第 3 回 投資と資金調達の意思決定

(1) 投資決定手法の基礎

- ・絶対的バリュエーションと相対的バリュエーション
- ・フリーキャッシュフローと資本コストの見積もり
- ・事業価値を算定する【ケーススタディ】

	<p>(2) 知的財産への投資戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知的財産投資の意思決定プロセス ・どの投資ストラクチャーを選択すべきか？【演習問題】 <p>(3) 資金調達手法の基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金調達における考慮ポイント ・資金調達手法の選択肢 <p>(4) 知的財産と資金調達</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知的財産による資金調達 ・知的財産の証券化
<p>オンラインセミナーご参加にあたってのお願い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ お申込み後に事務局よりご案内する、Zoom 利用マニュアルを予めご参照のうえ、研修中もトラブル時はすぐ本資料を確認できるようにお手元にご準備ください。 ・ Wi-Fi は時間帯によっては全く繋がらなくなるため、バックアップとして、携帯へ Zoom のアプリを予めインストールしておいていただき、当日どうしても PC の Wi-Fi が繋がらない場合は、一時的に携帯からアプリでご参加ください（あるいは携帯のネットワークをデザリングして PC から引き続きご参加ください）。 ・ Zoom に不慣れな方は、開始時刻より早めに Zoom URL へアクセスいただき、カメラやマイクの動作をご確認ください（30 分前から入室可能です）。